

一日で開く上級への扉



担当：大石美幸 先生

文法編・発音編

英語学習にもずいぶん慣れてきたころ、レベルとしては中級前後と呼ばれる段階の学習のなかで、学習のスムーズな流れをとめるちょっとした難所に出くわすことはないでしょうか。日常会話、ビジネス英語、リーディング、リスニング、TOEICや英検などの試験対策、様々な講座や英語運用のなかで見え隠れする小さな「はてな？」の正体は、「上級英語」というカテゴリーで説明可能なポイントかも知れません。

全体の意味は捉えられるものの、何度読み返しても、聞き直してもすっきりしないこうした箇所箇所に光を当て学んでいきます。

普段明るみに出ないこうした箇所に気付き向き合うことで、英語習得の向上を目指し、スピーキングやライティングへの応用実践などで、上級レベルへの移行を遂げていただきたいと思います。

具体的に学ぶ内容は以下の通りです。一日ごとに独立して受講できます！

〈文法編〉

8/19 (金) 13:30-15:20 EGrM-51/8①H 優遇期限：8/12(金)	●分詞構文	分詞構文という用語は知っているも、その機能と使い方は？
8/20(土)15：30-17：20 EGrM-63/8H 優遇期限:8/13(土)	●つなぎのことば	文どうしを結ぶのに使う言葉は、もっぱら接続詞（しかもand と but のみ）と思いませんか。その接続詞の使い方は本当に合っていますか？
8/26(金)13:30-15:20 EGrM-51/8②H 優遇期限:8/19(金)	●受動態の効果的な使い方を知る	なぜ、どんな時に用いるのかといった受動態の本当の意味を考えずに、その作り方（受動態=be+過去分詞）だけを唱えて終わりにしていませんか？

〈発音編〉

8/19 (金) 10:00-11:50 EPrM-50/8①H	●Linking (リンキング)	一語一語区切らず、同句内の語はつなげて発音する練習をします。 例) one evening, go away, next station
8/26 (金) 10:00-11:50 EPrM-50/8②H 優遇期限：8/19(金)	●短縮形の発音に慣れる	おなじみの、he's (he is/has), I'll (I will), they've (they have)だけではなく、Who'll (Who will), this'll (this will), やさらには、I'll've (I will have) などの実際の会話に聞かれる音に慣れ、自分でも出せるよう訓練します。
8/27(土)15:30-17:20 EPrM-63/8H 優遇期限：8/20(土)	●小さな挿入語句と正しいイントネーションで会話をコントロールする	例) mm, uhuh, mhm, okay, right, yeah, I see 等の「聴いてますの合図」、On top of that...; Anyway... などの「情報付け足し」や「話題転換の機能」といった具体的実践的な語句と正しい音の付け方の練習をします。

金曜日		土曜日	
8/19 (金)		8/20 (土)	
午前 10:00-11:50	【発音】 「Linking」	15:30-17:20	<文法> 「つなぎのことば」
午後 13:30-15:20	<文法> 「分詞構文」		
8/26 (金)		8/27 (土)	
午前 10:00-11:50	【発音】 「短縮形の音」	15:30-17:20	【発音】 「小さな挿入語句と正しいイントネーションで会話をコントロールする」
午後 13:30-15:20	<文法> 「受動態の効果的な使い方を知る」		

注意事項：

- * 納金済みの受講料については一切返金しません。
- * 本講座は公開講座としての開催のため、在籍期間に算入されません。
- * 教材は授業内で配布されます。
- * クラス変更はできません。



	優遇授業料	通常授業料
校内生	3,900円	4,200円
校外生	4,400円	4,800円

- * 1 講座あたり
- * 入学金不要
- * 校内生：
2022秋,2022夏,2022春,2022冬,2021秋、
2021夏のいずれかに受講歴のある方。